

海外在留邦人等向けワクチン接種事業（アストラゼネカのワクチンからノババックスのワクチンへの切替え：事前予告）

現在、本邦の空港における海外在留邦人等向けワクチン接種事業では、ファイザーのワクチン接種（初回接種（１・２回目）、追加接種（３回目））に加えて、アストラゼネカ（以下ＡＺ）のワクチン接種（初回接種のみ）を実施しておりますが、ＡＺについては７月中旬をもってワクチン接種を終了し、それ以降はＡＺのワクチンに替えてノババックスのワクチン（注）を使用していくことになりました。

切り替え時期については７月中旬を予定しておりますが、今後具体的日程が確定次第改めて通知いたします。

（注）ノババックスから技術供与を受けて武田薬品が本邦で生産・流通を行うワクチン。

本邦においては５月２５日からノババックスのワクチン接種が可能となっておりますが、ＡＺのワクチンが初回接種（１・２回目接種）のみに使用可能であるのに対し、ノババックスのワクチンは初回接種（１・２回目接種）に加えて追加接種（３回目）にも使用することができ、ｍＲＮＡワクチンを接種できない者に対して追加接種（３回目）の機会を提供できるようにすることが適切と判断したためです。

ＡＺのワクチンの接種を希望する方は、７月中旬までに必要回数の接種が完了するよう、早めに予約を行ってください。

また、本事業で接種を希望される方は、本邦入国時の水際対策措置にも留意しつつ、接種間隔を考慮した上で渡航予定・計画を立てるようお願いいたします。

詳細は、以下の外務省海外安全ＨＰにも掲載しておりますので、こちらをご確認ください。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/vaccine.html>